

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公)

公表:令和 3年 3月 21日

アンケート期間:令和 3年 1月 20日～令和 3年 2月 27日

事業所名 放課後デイサービスまごころレフト 保護者等数(児童数) 回収数 23 割合 77 % 2/27現在 30家

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	11	8		4	・もう少し運動をするスペースがあるといいなあと 思います。・見学等で行った時、人数や 実際の子供達の動きをあまり知らない。	・限られたスペースの中での運動 には制限もあります。活動以外の 公園などの外遊びを取り入れてい きたいと考えています。
	2	職員の配置数や専門性は適切である か	14	2		7		・慢性的な人員不足ではありますが。 令和3年4月より体制が変わります ので、必要な人員を確保してま いります。
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの 設置などバリアフリー化の配慮が適 切になされているか	11	5		6	・下駄箱の所が少し斜めなので手すりがある と助かります。 ・入口のトタンドアの開閉がやや不安定に思 います。	・有難うございます。検討させてい たいただきます。
適切 な支 援の 提 供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観 的に分析された上で、放課後等デイ サービス計画※ i が作成されているか	22	1				・最低半年に1回、モニタリングを 実施して、個別支援計画書を作成 しています。保護者様の同意を得 ています。
	5	活動プログラム※ ii が固定化しないよ う工夫されているか	20	1		2	・毎週色々な課題に取り組みれていると思 います。 ・クッキング良く考えて下さっています。	・これからも楽しく活動に取り組む ことが出来るように考えていきま す。
	6	放課後児童クラブや児童館との交流 や、障がいのない子どもと活動する機 会があるか	3	5	4	13		・定期的な交流はありませんが、 機会があれば開催できたらと思 います。
保護 者へ の 説 明 等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧 な説明がなされたか	20	3				・必要に応じて報告・相談を受け ています。
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え 合い、子どもの発達の状況や課題につ いて共通理解ができているか	20	2		1	・以前は帰りに今日の様子を口頭で伝 えていただけたと思いますが、最近人 によっては何もなく帰られるので、でき れば伝えて頂けたら嬉しいです。	・ご家族様への配慮が足りず申し 訳ありません。口頭からもお伝え する努力をまいります。
	9	保護者に対して面談や、育児に関する 助言等の支援が行われているか	14	7		2		・必要に応じて相談を受け ています。連絡帳やお電話でも相談を 受けています。
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会 等の開催等により保護者同士の連携 が支援されているか	6	7	2	8		・地域の支援団体と連携してアドバ イザーを受けたり、場所を提供した りしています。
	11	子どもや保護者からの苦情について、 対応の体制を整備するとともに、子ども や保護者に周知・説明し、苦情があっ た場合に迅速かつ適切に対応している か	14	2		7		・苦情受け付けは、重要事項説明書 等に記載しております。
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情 報伝達のための配慮がなされているか	18	3		2		・連絡中ではその日の様子をお知 らせたいたりして、経過記録に 記載させて頂いています。
	13	定期的に会報やホームページ等で、活 動概要や行事予定、連絡体制等の情 報や業務に関する自己評価の結果を 子どもや保護者に対して発信してい るか	20	1		2	・会報いつも丁寧に有難うございま す。	・これからも子供たちの様子を発信 いたします。
14	個人情報に十分注意しているか	20	2		1		・鍵付き書庫に保管をしています。	
非常 時 等 の 対 応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニ ュアル、感染症対応マニュアルを策定し、 保護者に周知・説明されているか	11	5	1	6		・緊急時対応マニュアルは作成し ています。個人情報の更新をして 修正しています。
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避 難、救出、その他必要な訓練が行われ ているか	16	3	1	3		・月に1回、基本1日に避難訓練 を実施しています。
満 足 度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	20	2		1	子どもを大切にしてくださっています	・有難うございます。これからも子 ども達一人一人に合った支援を考 え実行していきたいと考えていま す。
	18	事業所の支援に満足しているか	21	1		1	・急なお願いとかも聞き入れてくれ ても助かっています。 ・早帰りの日の対応を融通していただ けると助かります。	・事業所にて対応検討させてい たいただきます。まずは、どんなこと でもご相談ください。

レフト放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

討議年月日:令和 3年 3月 27日

公表:令和 3年 3月 29日

事業所名 放課後デイサービスまごころライト

		チェック項目	はい	どちらとも えない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	1	3	0	児童2:指導員1の配置なので満員の日は狭く感じることがあります	・広場等の確保に考慮する。正員内で納まるよう利用調整をしている。 ・机・棚など、整頓されているが、人数が多いと狭く感じます
	2	職員の配置数は適切である	3	0	1	児童の特性に合わせて配置を考慮します	・日によって適切でないことがある、求人募集にて対応中。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	0	3	1	経験豊富な指導員を複数配置しています	・階段ではとても危ないと思う。部屋でも手すりがあれば。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	2	2	0	スタッフの評価がばらけているので、支援の目標を共有するように改善したい	・情報の伝達共有にバラつきがある。 ・ヒヤリハット報告等をツールとし、会議にて共有、検討
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	4	0	0	定期的な保護者向けアンケートを実施し、保護者の意向に沿った療育を目指す	・計画書作成時にご家族の希望等を伺うようにしている ・改善努力はみえる。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	3	0	1	ホームページ上でも公開	・ホームページ上でも公開する
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	1	1	1	今後は第三者評価を検討	・外部評価を実施していない。 ・外部評価がどの機関によって行われているか知らず、また改善につなげていることを報告可視化されているには不十分。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	3	2	0	月1回の勉強会を法人全体で開催しているので参加を呼び掛けている	・実際の事例検討の中で基礎的な考え方が理解できるような形で開催していく。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	3	0	0	機会あるごとに保護者とのお話はさせていただいており、半年ごとに個別支援計画を作成している	・機会あるごとに保護者さんのお話はさせていただいており、半年ごとに個別支援計画を作成している
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	3	0	0	統一書式のアセスメントツールを使用している	・統一書式のアセスメントツールを使用している
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	2	1	0	常勤、非常勤を含めたデイ会議で意見交流を行っている	・職員の要望をきいてほしい。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	3	0	0	年間計画・月・週の予定を作成し、スキル向上に努めている	・同じプログラムでも内容を少し変えている。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	1	2	0	四季折々の自然にも接することができるように、近くの公園なども利用している	・個々のスケジュールを考えている。 ・スケジュールを書いて、課題も決め、適切な支援をしている。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	3	0	0	集団活動の合間に個別指導をいれて個別計画に繋げている	・集団活動の合間に個別指導をいれて個別計画に繋げている
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	4	1	0	その日の担当者が1日の流れを支援開始前に説明している	・必ずとはいかないが、事前に打ち合わせが可能な時はしている。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	3	2	0	支援終了後(送迎終了後)に非常勤を含めて振り返り、記録にのこしている	・送迎の関係で終了後に集まってはできないが、別日に振り返り、情報の共有はしている。 ・ミーティングが必ずできていない、気づいた時はすぐに共有するようにはしている。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	5	0	0	連絡帳にてケアの内容や本人の様子を伝えている。	・連絡帳や伝え聞いた内容を記録している。 ・記録は正しく書いていると思う。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	2	0	0	開始2ヶ月後とその後6か月ごとに、活動計画の見直しや新たな課題設定を行っている	・開始2ヶ月後とその後6か月ごとに、活動計画の見直しや新たな課題設定を行っている
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っている	1	2	0	社会性と生活の自立を育てることを大きな共通課題としている	・ガイドラインを把握していないのでわからない。	

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	5	0	0	相談支援事業所と密に連携し、担当者会議には熟知した担当者が参画している	・必要に応じてふさわしい者が参加するようにしています。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	3	1	0	連携・情報共有に努めている。	・下校時間の変更、行事の確認などは適宜学校側に確認しています。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	0	2	2	対象の児童の主治医や家族と児童のことについて、文書で連絡調整する	・医療的ケアの必要な子どもを受け入れてないのではありません。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	1	1	1	必要に応じて連携を深めていきたい。	・相談員との情報は共有している。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	2	1	1	資料提供等積極的に連携していきます。	・支援会議に出席している。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	1	0	2	可能な限り専門研修を受講していく	・研修は受けていませんが、個別対応が必要な時は連携の場を設ける。 ・個別(従業者)にとどまっているのでは？
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	0	1	2	2020年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催できなかった。	・やっていない ・現状では不十分、主活動に加えてみてはどうか。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	0	2	1	一宮市自立支援協議会の支援部会に参加している	・可能な限り参加するようにしています。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	3	0	0	連絡帳や送迎時・担当者会議等を利用して、家庭での様子、施設での様子を共有している	・送迎時に様子を伝え、保護者から情報を伝達している
保護者への説明責任等	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	2	1	0	従業者の8割が参加してペアレント・トレーニングを実施。保護者対象にペアレント・トレーニング等を開催したいと思う。	・勉強会で学んだものを活かして出来たら良いと思う ・一部の保護者に対して行っていると思う。コミュニケーションが必要だ。
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	3	0	0	契約時にすべて説明し、活動方針も文書で配布している	・その都度説明しています
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	1	2	0	相談支援事業所の情報や訪問や電話等で支援のタイミングを逃さないように心がけている	・適切かどうかは苦慮するところではありますが、提案や支援は行っています。広場の利用の申し出は受け入れている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	2	0	1	2020年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催できなかった。	・連絡帳や伝え聞いた内容を記録している。 ・保護者会で意見を聞いて、保護者同士の共有ができる。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	1	0	0	苦情が発生した時にはスタッフ間で原因究明と再発防止策を検討し対応している。	・その都度説明しています
	34	定期的な会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	3	0	0	毎月発行の会報やダイドよりで情報発信しており、ホームページでも閲覧できる	・会報を発行 ・月の活動内容を会報により伝達している。
	35	個人情報に十分注意している	3	0	2	個人情報は鍵付戸棚に保管している	・ファイル等は書庫収納し施錠するようにしています。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	4	0	0	障害を持つ子どもやその家族のためにいつも配慮している	・手話や筆談、連絡帳などを活用して意思疎通できるように配慮しています。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	2	0	1	2020年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催できなかった。	・2021年度は再開を検討している。

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	3	0	0	避難訓練は毎月開催しており、方法については会報等で公開している	・マニュアルはあるが周知となるとわからない
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	4	0	0	避難訓練では防災頭巾を着用してロープで連なって駐車場に描いた輪の中に避難している	・月一度の避難訓練を行っている。 ・都度設定を変更して開催している。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	4	0	0	毎月開催する定例会・勉強会の中で虐待防止を呼び掛けている	・研修ではなく、勉強会で学んでいる。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	1	1	0	契約時に安全確保する上でやむを得ず身体拘束を場合があることを説明している。今後は重要事項説明書にも記載する	・契約時に安全確保する上でやむを得ず身体拘束を場合があることを説明している。今後は重要事項説明書にも記載している
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	2	1	1	医師の指示書については保護者から説明をいただく	・家族より説明を受けエピペンを常備している。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	4	0	0	事故・ヒヤリハット報告書にまとめて、法人全体で事故防止に取り組んでいる	・児童デイ会議、全体会議で報告しています